

株式会社 松屋 2021年7月上報告

1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	8.6	6.6
② 銀座店	8.9	13.1
③ 浅草店	5.1	-1.9

- ① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

2. 売上高対前年増減率推移 (単位:%)

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
銀座本店	-35.6	-36.6	-12.6	-26.3	-26.7	-43.8	-13.5	44.4	575.3	421.4	4.7	8.6
松屋銀座	-36.7	-37.9	-13.2	-28.6	-27.8	-45.7	-14.3	43.4	573.2	361.8	2.8	8.9
松屋浅草	-18.9	-13.0	-3.7	2.8	-12.2	-13.6	-1.9	57.2	600.4	*	24.3	5.1

3. 店舗別商況

銀座店	7月の銀座店の売上高は、前年に対して約9%増となりました。月初に4度目の緊急事態宣言が発出されるも、百貨店等の大型商業施設には午後8時までの営業が可能となったことに加え、海外ラグジュアリーブランドが前年に対して約3割増と大幅な伸びを示す等で、店全体を強く牽引いたしました。また、化粧品も前年比1割増、時計や宝飾品も国内の富裕層を軸とした堅調な消費動向を反映し前年比2割増となりました。一方で、婦人・紳士ともに衣料品の動きは依然弱く、新型コロナウイルス感染症の再拡大、加えてインバウンドの回復が見通せない状況が続く中、今後も、ハウスカードホルダーや外商顧客等のアプローチを強化による安定的な売上確保と、各種オケージョンを利用した施策を推し進めることで、幅広く来店促進を図っていくことが重要になると考えられます。
-----	--

4. 商品別売上高対前年増減率 (単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	12.2	12.2
婦人服・洋品	5.0	6.3
子供服・洋品	-14.2	-14.2
呉服寝具他	-7.3	-5.5
衣料品計	5.3	6.3
身廻り品	26.7	26.6
雑貨	4.2	-1.6
家具	19.9	20.2
家電	79.5	87.8
家庭用品	-0.8	-0.6
家庭用品計	15.2	15.7
食料品	6.0	8.7
食堂・喫茶	9.1	8.4
サービス、その他	-26.8	-26.3
合計	8.6	8.9

※「2021年8月上速報」は、9/1(水)15時に開示を予定しております。

お問い合わせ先 株式会社 松屋 総務部コーポレートコミュニケーション課
 Tel : (03)3248-8311 / Mobile : 070-4547-7555